

プロの 本読みテクニック! ⑤

図書館で働いている人、本や読書について勉強したことがある人は、自分で読む本をこんなふうに選んでいます。本を探すときのヒントにしましょう。

POINT 1

友人や母に薦められた本は読んでみます。自分が好きなものばかり読んでいると偏りが生まれると思うからです。

POINT 2

本のタイトルは重要です。その本のテーマや内容を一言で表していることが多いからです。

Kさん (20歳代女性)

大学図書館で働き始めて2年めです。中学生の頃から歴史ものを読むのが好きな「歴女」でもあります！



POINT 3

新しく出版された本については、新聞の広告欄や雑誌の書評などを参考に読むものを選びます。

POINT 4

本を選ぶ際には、直感も大事にしたいです。何となくひかれた一冊が自分にとって大事な本になるかもしれません。

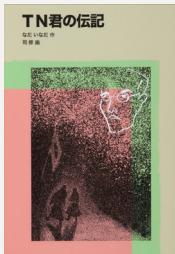
Kさんお薦めの3冊

対訳 21世紀に生きる君たちへ

司馬遼太郎・ドナルド・キーン



これからを背負っていく子どもたちへの司馬遼太郎の願いが、強く、愛情がこもっているのが感じられます。



TN君の伝記

なだいなだ

自分の信念を曲げずに生きたTN君の生涯から、勇気をもらうことができるでしょう。



フルーツバスケット

高屋奈月

主人公は高校生。少し先の未来をイメージしながら読んでください。シリーズでありながらギャグもあり、相手を思いやる心を学ぶことができます。